



# まほろばの丘から

平成29年 7月20日 文責 校長 古賀 淳子



## “ひまわり”の花に込められた思いを・・・

第二昇降口の近くにひまわりの畑があり、『じんけんの花』の立て札が立っています。3年生が人権擁護委員の方々と一緒に植えて育てているひまわりです。7年に一度の太宰府市の取組で、ひまわりの花を育てながら「人権」について考えようという目的があります。「人権」という言葉を難しくとらえることなく、まず、身近な家族から、そして、住んでいる地域の人たち誰もが自分の願いを実現しながら幸せに生きていくことができているか、と改めて考えてみたいものです。そして、自分にできる小さなことから始めてみたいと思います。夏休みの個人懇談に来られた際に、ひまわり畑を眺めて看板をご覧ください。



朝倉市や日田市を中心として短時間に記録的な大雨が降り、大災害となりました。梅雨の終わりの雨は新たな被害を生み出す恐れがあり、今でも新たな避難指示が出されており被害の拡大が心配されます。大災害が起こるたびに人間が築きあげてきた生活基盤が一瞬にしてがれき化していく様子を見せつけられ、自然の猛威には人間の力は無力なものだと感じるばかりです。この記録的な気象現象の一因は地球の温暖化です。亡くなられた方のご冥福を祈り、被害にあわれている方を案じると同時に、私たちにできる温暖化防止対策をもう一度考えていきたいと思っています。



太宰府市PTA連合会から『うちわ』が各家庭に配布されました。市内11校のPTA会長が集まり、子どもたちに「このように育てほしい！」という願いを基に「このように育てていきましょう！」という思いを結集したものです。(大人向けのものです。)裏面にはアドバイスも…。このうちわであおぎながら心を落ち着かせてみましょう、というアイデアも詰まっています。

## 今年も『自由研究』を募集します！

夏休み、子どもたちはどんな計画を立てて過ごすのでしょうか？

地域の夏祭りには、ぜひご家族で参加して楽しんでください。このところ夏祭りの参加率が増えてきており、主催をされている自治会の方々もとても喜んでいらっしゃいます。また、各地区公民館や市のいきいき情報センター等の施設では、夏休み限定の楽しい講座も計画されています。

夏休みは、いつもは気付かなかったことが発見できたり、感動できたりするいい機会。虫の音に気づいたり、美しい花に感動したり、高齢者の方に生活の知恵を教えていただいたり、ボランティアの方々の本当の優しさを知ったりすることなどを直接に体験する機会がきっと多いはず。じっくり時間をかけて調べ学習などの自由研究をしたり、読書に親しんだりすることなど、夏休みにしかできないことに取り組みせてみましょう。6年生の自由研究は各公民館に展示いたします。